統計表

概要

以下は、国･地域（countries and areas）、並びに、世界のそれぞれの地域（regions）での、子どもの生存、発達、保護に関する最新の統計を掲載したものである。

ここに示した統計表は、国際的に合意された子どもの権利や発達に関連する目標や協定の実現に向けて、進展・結果を求め努力をしているユニセフの支えとなるものでもある。

統計は、国別や経年別にも比較可能となるよう最大限の努力が払われている。しかしながら、国レベルのデータは、データ収集の方法、推計値の算出方法、対象となる人口などが異なる可能性がある。また、ここに掲載されたデータは、年々進化する手法、時系列データの見直し（例えば、予防接種、妊産婦死亡率）、そして地域の分類変更などの影響を受けている。さらには、年単位でのデータ比較を可能にする指数が、ものによっては得られていないことがある。そういう意味では、これまでに出版された『世界子供白書』とのデータ比較は推奨できない。

本書に掲載されている数値は、ウェブサイト <www.unicef.org/sowc2017> とユニセフの世界統計データベース <data.unicef.org> に掲載されている。最新版の統計表のほか、出版後の更新情報および正誤表についても、上記ウェブサイトを参照されたい。

データについての一般的留意事項

以下の統計表に示したデータは、ユニセフの世界データベースから取得したものであり、定義と出典のほか、必要に応じて脚注も添えられている。

統計表を作成するにあたっては、複数指標クラスター調査（MICS）や人口保健調査（DHS）など、関係機関の推計値と国別世帯調査を用いた。行政機関や他の国連機関のデータも使用されている。

今年の統計表に示したデータには、2017年７月現在入手可能なデータが全般的に反映されている。手法とデータ出典に関するより詳細な情報は、<data.unicef.org> に掲載されている。

本書には、2017年版「世界人口予測（World Population Prospects: The 2017 Revision-)」と2014年版「世界都市化予測（-World Urbanization Prospects: The 2014 Revision)」（国連経済社会局発行）から得た最新の人口推計と将来推計も含まれている。近年になって人災または天災を被った国は、データの質が低下しやすい。その可能性が特に高いのは、国の基本インフラの破壊や大規模な人口移動が生じた国である。

複数指標クラスター調査（MICS）：ユニセフは、MICS（ユニセフが行っている国際的世帯調査イニシアティブ）を通して、子どもたちや女性が置かれる状況を追跡する上で国際比較が可能なデータを各国が収集するのを支援している。1995年以来、100を超える国と地域において300件近くの調査が実施されてきた。

MICSは、ミレニアム開発目標（MDGs）指標の進捗をモニタリングする主要なデータ源となり、また引き続き持続可能な開発のための2030アジェンダにおいて、持続可能な開発目標（SDGs）指標の進捗を計測するための主要なデータ源となる予定である。これらのデータの詳細な情報は、<mics.unicef.org> に掲載されている。